

誰もが健康で長生きできる社会へ



1 健康長寿あいちの推進

全国でも有数の専門施設が集積している「あいち健康の森」を活かした施策・取組を推進し、長生きしてよかったと思えるあいちづくりを目指します。また、一人ひとりの生涯を通じた健康的な生活習慣の確立に向け、生活習慣病の予防・改善施策、栄養施策、運動施策、たばこ対策等を県民全体で推進します。

2 こころの健康の保持増進

ストレスへの対応やうつ病を始めとした精神疾患への理解促進、こころの悩みの相談体制の充実を図り、すべての県民の方々の「こころの健康」を目指します。自殺を個人の問題としてではなく社会全体の問題として捉え、「気づき、つながり、見守り」による対策の充実により生きやすい社会の実現を目指します。また、ひきこもりの本人とその家族を地域の社会資源や精神科医療につなぎ、地域全体での支援を推進します。

3 健康危機管理対策

新型インフルエンザなど感染症の発生に対し迅速かつ的確に対応できるよう、平時から体制整備等を図り、健康を守ります。食品の偽装表示や食中毒の発生の防止策を推進し、食の安全に対する不安の解消を図ります。

取組例

健康長寿あいちづくり



「ウォーキング しっかり朝食 ダメタバコ」をスローガンとした健康づくりを啓発します。
健康づくりのセンター・オブ・センターとして「あいち健康プラザ」の機能強化を図ります。

健康づくりを 応援する「エアフィー」

エアフィーとは、妖精を意味する英語の“fairy”を元にアルファベットを並べ替えて作った造語です。
太陽や空気が当たり前に存在しているように、健康であることが当たり前でありたいという願いを込め、太陽のように明るく、空気のように自然な存在として、県民の健康づくりを応援するイメージキャラクターです。



エアフィー

